

長崎大学地域教育総合支援センター 4月にリニューアルオープン!

センター 基本理念

「地域に学び、地域を探求し、 地域の課題解決を図る」

平成29年4月1日、地域教育連携・支援センターは、地域の教育課題力を高め、機動的な運営を図るために「地域教育総合支援センター」へと改組しました。今後も全学的な教育分野における地域貢献の調整機関として、将来にわたって地域社会から信頼され続けるセンターを目指します。進化し続けるためにも、大学職員の皆様を始め、地域社会の皆様が本センターの活動をご理解頂き、ご支援並びにご協力を頂けると幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

長崎大学 副学長(地域教育連携担当)兼地域教育総合支援センター長 教授 藤 本 登

ジュニアドクター育成塾採択

本年度よりJSTの支援を受け、ジュニアドクター育成塾を実施します。

将来の科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力を持つ小中学生を対象に、理数・情報分野の学習などを通じてその能力を伸長させる体系的な取り組みを支援するものです。

本センターでは以下の3部門で事業を実施しています

1. 学校教育支援部門

- 長崎県内の先生方を主対象にした教員免許状更新講習の企画・実施
- 小中高等学校へ大学教員が出向く出前授業、大学の研究室を開放したオープンラボや、未来の科学者の育成を目指した講座など理数教育を中心とした学校教育の支援活動
- 小中学校の理数系教員の育成



2. 社会教育支援部門

- 長短期大学及び高等専門学校計11の大学・校によって組織された学生企画運営協議会が中心となり、様々なイベント・講座等を企画・運営
- 長崎県内全ての大学が参加し、平成13年度からスタートした単位互換制度(NICEキャンパス)を実施
- 公開講座の実施や長崎県すこやか長寿財団と連携・協力し、長崎県すこやか長寿大学校「シニアいきいき長崎県内の大学、カレッジ」を開講

3. 教育臨床支援部門

- いじめ・不登校・発達障害等についての相談受付と支援を実施する教育臨床支援と、長崎大学教員が県内各地を訪問し、地域の教育活動を支援する教育訪問支援を実施

1. 学校教育支援部門

● 小中高等学校の出前授業

科学の楽しさ、面白さを大学職員が出前する事業です。

サイエンスカーラボ(小中学生対象の出前授業)、クラスラボ(高校生対象の出前授業)の申込みを随時、受け付けています。



夢セミナー 長崎県内外へ広く伝える

7/30 佐世保市教育総合センター

8/7 福岡大学附属大濠高等学校

憧れセミナー 理系の世界を深く知る

8/10 (株)PAL構造

● 夢・憧れ・志を育むリケジョ育成プログラム

リケジョ育成プログラムの夢セミナーの参加者を募集しています。理系分野を含め女性の進路選択の幅を広げるため生徒も本人も学ぶ場です。

平成29年度の夢セミナー、憧れセミナー企業訪問のスケジュールは左のとおりです。

● 教員免許状更新講習

教員免許状更新講習については、長崎県内の国公立大学及び短期大学並びに長崎県で構成される長崎県教員免許状更新講習連絡協議会において管理・運営を行っています。

協議会全体で、平成29年度の講習は長崎県内の7地区で、必修19講座、選択必修38講座、選択170講座の227講座を開設します。

なお、平成30年度においては受講対象年齢枠の拡大により、例年よりも大幅に受講者が増加することが予測されるため、現在、協議会において対策方法を検討中です。

2. 社会教育支援部門



● 学生達によるプレゼンテーション大会開催!!

今年のテーマは「Discover」

7月9日(日)に長崎大学文教キャンパス文教スカイホールにて実施しました。予選を勝ち抜いた県内大学等の代表が同じテーマでプレゼンテーションを行いました。



● 平成29年度前期公開講座

県市民を対象に長崎大学が持つ知的資源を地域の学びに生かすという趣旨で開講している講座です。医療、保健、平和、農業等、様々な分野について、知識習得系を13講座、実用知識/技能系を1講座の計14講座を開講しています。

3. 教育臨床支援部門

年間を通して、次のような支援を実施しています。

● いじめ・不登校・発達障害等についての「教育臨床支援」

専門家との協働が必要と判断された事案(重篤あるいは緊急性を要する事案など)について、教育委員会からの依頼を受け、大学教員による支援を実施しています。

● 行政や関係機関と連携した「教育訪問支援」

行政や関係機関からの依頼を受けて、学校教育(特別支援教育を含む)・社会教育に関連した地域の教育活動を支援しています。